



パソコン教室開催

昨年11月17日～12月12日まで有馬小学校パソコン室にてパソコン教室（初心者対象）が開催されました。

一般男女約60人の参加で、20代～80代まで幅広い層が受講されました。

中には、ご夫婦で仲良く参加された人や最高年齢88才の参加者も。内容は、インターネットの使い方・タイピングソフトを使ってのキーボードの操作・ワードとエクセルなどを学習。

最終日には、自ら修了書をいろいろなデザインで作成し、その誇らしげな表情に上達した満足感が伺えました。

100歳おめでとうございます いつまでもお元気で



入江 アサヲさん(布津町)
明治41年12月31日生まれ



家田さんは小学校時代にいじめを受けた経験があり、現在も心に影響を及ぼしていることを訴え、「子どもは自分からいじめられているとは言わない。大人が子どもをしつかり見守ってほしい」と呼び掛けました。また、リストカットする少女や、HIV患者の取材などノンフィクション作家ならではの体験談を交えた講演に、600人を超えた参加者は熱心に聞き入っていました。



初日、対馬選抜そして諫早選抜に惜しくも敗れましたが、2日目、壱岐選抜として上五島選抜にストレートで快勝。その後の準決勝では平戸選抜に接戦の末敗退し3位で終了しました。

昨年11月29日(土)・30日(土)の両日、東彼杵郡波佐佐町で「長崎県ジュニアバレーボール選手育成事業」第2回地区選抜小学生バレーボール大会が行われ、南島原市代表の14人が大会に挑みました。

家田荘子さん 人権講演会

昨年12月13日(土)に「人権講演会」がありえコレジヨホールで行われ、「この世に生まれ、生きて、生かされて」のテーマで、作家で真言宗僧侶の家田荘子さんが講演されました。

第2回地区選抜小学生バレーボール大会



↑近所の皆さんと記念撮影



↑光り輝く金メダルを手に笑顔の狩野亜由美選手

ソフトボールが盛んな市の愛好者に対して「夢は、かなえるもの。あきらめずに、目標に向かってがんばってください」と声援をいただきました。

まちの話題

Minami Shimabara City My Town Topics

女子ソフトボール 狩野亜由美選手 金メダリストがやってきた

1月2日(金)、北京オリンピック(女子ソフトボール)金メダリストの狩野亜由美選手が、お父さんのふるさと西有家町龍石の狩野雄一さん宅を訪れました。狩野選手は2008年の北京オリンピック女子ソフトボール競技に1番ライトで出場。決勝のアメリカ戦では、先制点につながるヒットを打つなど、攻撃の要として活躍しました。

当日は、狩野選手に会いたいと近所の皆さんが駆けつけ、狩野選手と一緒に写真を撮ったり、金メダルを見せてもらったりと、楽しいひと時を過ごしました。

金メダルを取って何か変わりましたかとの問いに「私は特に変わりません。ですが、周りの声援が大きく変わりました。それだけ多くの人が支え、応援してくれていたんだ、という事に気づかされました。本当にありがたいです。」とコメント。

カノン&上松美香コンサート

長崎県文化で創る感動まちづくり支援事業の一環で、昨年12月2日(火)に「カノン&上松美香コンサート」がありえコレジヨホールで行われました。

NHKの前連続テレビ小説「ちりとてちん」の挿入歌で知られる歌手のカノンの歌声と、日本を代表するアルパ奏者として活躍されている上松美香さんの演奏に、250人の聴衆は魅了されていました。また、カノンさんは北有馬町の「ゴルス・アンジェリクス」、島原半島を拠点に活動するゴスペルクワイヤ「GLORY(グローリー)」と、「アメージンググレース」などを共演。最後に2人はゲスト2組と「翼をください」を共演し、会場を感動の渦に包み込みました。



↑上松美香さん(左)とカノンさん(右)の共演

「もっと南島原講座」開講

知っているようで知らない私たちが住む南島原のこと。

南島原市ではふるさとの歴史や自然を発見することを目的に、『もっと南島原講座』を開催しています。日本ジオパーク第1号に認定された『島原半島ジオパーク』について、市民の皆さんに、ジオサイトの価値について知ってもらい、その上で今後の取り組みなどいろんな話ができればと思っています。

どなたでも参加できますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- 参加料 無料
- 申込方法 ①名前、②住所を添えて電話・ファックスまたはEメールでお申し込みください。
- ▼申し込み・お問い合わせ 企画振興部 商工観光課 観光振興班
☎050(3381)5032 FAX0957(82)3086
✉kankou@city.minamishimabara.lg.jp
- ※詳細はお問い合わせください。

開催日	2月7日(土)	2月13日(金)
開催時間	13:30~15:00	19:00~20:30
開催場所	北有馬ピロティー文化センター日野江	ありえコレジヨホール
講師	寺井 邦久 先生 ほか	
申込期限	2月6日(金)	2月11日(水)

馬さんの
教えて中国!!

毎月、国際交流員の馬 穎さんが中国の話題や情報を紹介!!

今月の話題 「元宵節」

ご存知のように、中国では、日本の1月1日ではなく、旧暦(太陰暦)の1月1日に春節を祝います。爆竹を鳴らし、ご馳走を食べ、年始回りなどを行います。

元宵節は、その楽しくめでたい正月の終わりを告げる節句です。町のいたる所に飾られた色とりどりの提灯も元宵節の特徴とも言えます。

長崎のランタンフェスティバルは、これを模して再現したのですが、ランタンフェスティバルが春節から飾っているのに対して、中国で提灯を飾るのは元宵の夜だけです。元宵節の夜には、家族そろって白くて柔らかな団子(「元宵」あるいは「湯圓」と呼ばれます)を食べます。

正月が終わって間もないのにもう正月が恋しい人は、中国風に春節と元宵を楽しんでみてはいかがでしょうか?

↑中国で提灯を飾るのは元宵の夜だけ